



学校だより 特別号

京都市立春日野小学校 校長

當麻 章英



令和5年度

後期の学校評価アンケートについてお知らせいたします

若草の萌えだす季節になりました。平素は、春日野小学校学校教育に多大なご理解とご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、昨年度学校評価アンケートの内容を変更し、学校教育目標「輝く春日野っ子の育成」に向けて、どこまで実現しているかをアンケートで問い、今後の学校教育をさらによりよく進めていけるようにと考えています。

以下は、アンケートの結果と分析した内容をお知らせいたします。

児童アンケート結果

| | | (単位 %) | | | |
|-------------------------|-----------------------------------|--------|------------------|--------------------|--------|
| 質問項目 | | そう思う | どちらかといえば そう思う | どちらかといえば そう思わない | そう思わない |
| すてきな心 | 1 あなたは、今の自分が好きですか | 34 | 35 | 20 | 11 |
| | 2 あなたは、今の自分がだめだと思うことがありますか | 29 | 35 | 21 | 15 |
| | 3 自分にはよいところがあると思いますか | 41 | 34 | 19 | 6 |
| | 4 自分はみんなの役に立っている | 18 | 38 | 30 | 14 |
| | 5 自分には人(友達)の話をちゃんと聞くことができる | 50 | 35 | 12 | 3 |
| | 6 自分には、自分のことをわかってくれる家族や友達がいる | 71 | 25 | 4 | 1 |
| | 7 自分が正しいと思ったことは、はっきりといえる | 30 | 45 | 20 | 6 |
| | 8 自分には得意なことがある | 70 | 21 | 7 | 3 |
| | 9 自分らしさを大切にしたい | 58 | 33 | 7 | 3 |
| がんばる学習 | 10 授業はよくわかる | 46 | 42 | 8 | 4 |
| | 11 授業中、進んで自分の考えを伝えている | 30 | 40 | 23 | 8 |
| | 12 学習問題(めあて)に向かって学習を進めている | 46 | 44 | 8 | 2 |
| | 13 学習問題(めあて)について、調べたり考えたりすることが好きだ | 36 | 38 | 18 | 7 |
| | 14 学習問題(めあて)について、友達と話し合うことが好きだ | 39 | 40 | 16 | 5 |
| 15 学習予定表をみて、家庭学習を毎日している | 38 | 31 | 24 | 7 | |
| のびのびいきいき 元気な体 | 16 学校生活が楽しい | 60 | 29 | 8 | 3 |
| | 17 きまりやマナーを守って生活している | 45 | 42 | 10 | 3 |
| | 18 困ったことがあれば、先生や友達に相談している | 47 | 36 | 10 | 8 |
| | 19 進んで運動したり、休み時間は運動場で遊んだりしている | 45 | 23 | 23 | 8 |
| | 20 早寝早起きし、朝ご飯をしっかり食べている | 54 | 31 | 11 | 3 |
| | 21 食後、寝る前に歯磨きをしている | 80 | 16 | 3 | 1 |
| | 22 地域の行事やスポーツに参加している | 32 | 22 | 23 | 24 |

児童アンケートの結果から、「3 自分にはよいところがある」の項目において、75%の児童が肯定的に答えています。前期の結果と比べると5%低くなる結果となりました。また、「6 自分をわかってくれる家族や友達がいる」の項目においては96%の児童が肯定的に答えています。前期よりも7%高くなる結果となりました。学校教育では、子どもたちの自尊感情を高めるために人権教育に取り組んでいます。家族や友達に認められ、自分にはよいところがあるという思いをもつことは、心がいつも安らぎ、自分に自信をもって様々なことに挑戦しようとする意欲が高まります。これが学習の基盤となります。今年度も人権教育を進め、子どもたちの自尊感情が高まるよう進めていきます。ご家庭においても、子どもたちを認め、励ますお声掛けをよろしくお願いいたします。

また、「2 自分にはだめだと思うところがある」と答えている児童は67%になりました。前期よりも12%増える結果となりましたが、「自分にはだめだと思うところがある」と認識することは、自分の課題をしっかりと自覚していると子どもととらえることができます。課題を克服したいという気持ちを大切に、学校生活の中で支援をしていきたいと考えています。

学習においては、「12 めあてに向かって学習を進めている」と答えた児童は90%以上となりました。前期と比べて10%増えています。学校では、主体的に学習を進める子どもを目指し、問題発見解決能力の育成に向けて「問題解決的な学習」を各教科で進めています。自ら課題を発見し、課題解決に向けて主体的に調べ、考えて課題を解決する学習を繰り返し行うことで主体的に学習する子どもを目指しています。

「13 問題解決的な学習が好きだ」と答えた子どもは72%にとどまりました。問題を解決することが楽しいと感じる授業を構築し、主体的に学習する子どもを育てたいと考えています。

元気な体においては、「16 学校生活が楽しい」と答えた子どもは89%で、前期に行ったアンケートと比較するとほぼ同じ結果となりました。そう思わないと答えた子どもが11%おり、前期とあまり変わらない結果となりました。学校生活が楽しいと感じることは、子どもにとって一番大切です。

この結果を真摯に受け止め、さらに楽しくてわかる授業の充実を目指していきたいと考えています。

めざす子ども像別に、もう少し踏み込んで結果を分析したことをお知らせいたします。

まずはじめに、「すてきな心」の質問項目は3つに分かれています。1~3は自己評価、4~6は他との関係の中での自己、7~9は自己主張、自己決定の質問となっています。

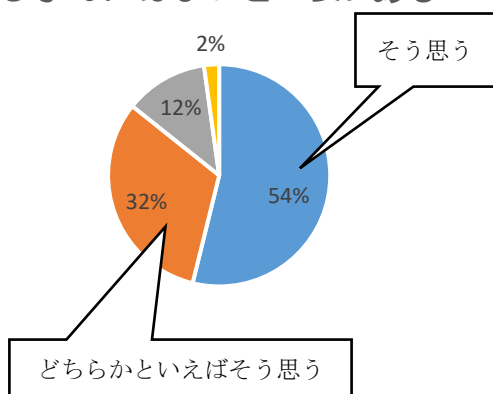
自己評価の3「自分にはよいところがあると思いますか」という質問項目は、毎年全国で行われている6年生の「全国学力状況調査」の児童質問紙にも同じ項目があり、今年度の6年生は肯定的に答えた子どもの割合は61.9%でした。これを全国と比べると、全国は83.7%あり、約22%も低い結果が出ました。

学力調査と同じ内容の質問「3 自分にはよいところがある」と答えた児童は75%でした。後期も低・中・高学年別に結果を見ると次のような結果となりました。

自分には良いところがある

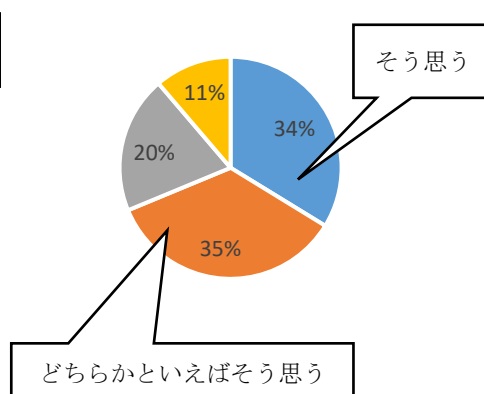
低学年

じぶんにはよいところがある



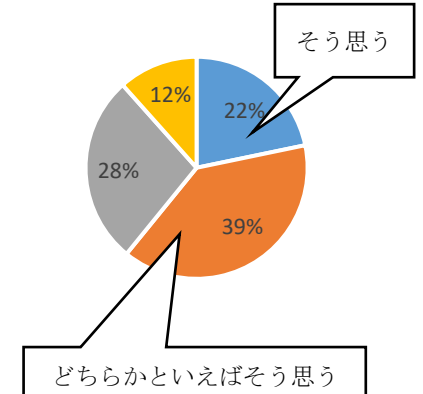
中学年

じぶんにはよいところがある



高学年

じぶんにはよいところがある



今回のアンケートでも「そう思う」と自信をもって答えた子どもは、前期と同様、低学年から高学年にかけて、どんどん減っていく傾向にあります。特に低学年から中学年になると、大幅に減っています。高学年になるにつれて、自分を客観的に観ることができる精神的な成長と捉えることもできますが、「1今の自分が好きだ」という質問も、ほぼ同じ傾向になっていました。学校生活の中で、様々な経験を積み重ね、自分に自信をつけて将来展望を明るくもってほしいと思うことは、私たち教職員の願いであると同時に、保護者の方々の願いであると考えています。様々な活動の中で、人権教育の視点を大切に、よいところ認め、どんどん伸ばし、自分に自信をもつことができる活動を積み重ねていきたいと思えます。

| | 質問項目 | そう思う | | どちらかといえば そう思う | | どちらかといえば そう 思わない | | そう 思わない | |
|------------|-------------------------------|------|----|------------------|----|------------------------|----|------------|----|
| | | 重要 | 実現 | 重要 | 実現 | 重要 | 実現 | 重要 | 実現 |
| すてきな心 | 1 子どもは、今の自分が好きだと思っている | 69 | 19 | 29 | 73 | 1 | 7 | 0 | 1 |
| | 2 子どもは、今の自分にだめな所があると思っている | 12 | 17 | 53 | 51 | 29 | 29 | 5 | 3 |
| | 3 子どもは自分で自分のよいところを知っている | 63 | 35 | 35 | 47 | 3 | 19 | 0 | 0 |
| | 4 子どもは、周りの人に役に立っていると思っている | 47 | 21 | 49 | 68 | 4 | 11 | 0 | 0 |
| | 5 子どもは人(友達)の話をちゃんと聞くことができる | 60 | 21 | 35 | 65 | 4 | 13 | 1 | 0 |
| | 6 子どもには、自分のことをわかってくれる家族や友達がいる | 81 | 53 | 19 | 45 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 7 子どもは正しいと思ったことを、はっきりと言える | 61 | 24 | 35 | 57 | 4 | 19 | 0 | 0 |
| | 8 子どもにはだれにも負けないもの(こと)がある | 48 | 31 | 45 | 45 | 5 | 24 | 1 | 0 |
| | 9 子どもは、自分を大切にしたいと思っている | 80 | 39 | 20 | 57 | 0 | 3 | 0 | 1 |
| がんばる学習 | 10 子どもは、学習している内容を理解している | 56 | 16 | 40 | 71 | 0 | 9 | 4 | 4 |
| | 11 子どもは、自分から進んで学習をしている | 48 | 12 | 41 | 49 | 8 | 32 | 3 | 7 |
| | 12 子どもは、めあてをもって学習に取り組んでいる | 51 | 12 | 36 | 45 | 9 | 36 | 4 | 7 |
| | 13 子どもはわからないところを先生に聞くことができる | 57 | 23 | 35 | 51 | 4 | 23 | 4 | 4 |
| | 14 子どもは家で読書をしている | 43 | 11 | 43 | 28 | 7 | 33 | 8 | 28 |
| | 15 子どもは学習予定表をみて、家庭学習を毎日している | 39 | 21 | 51 | 41 | 8 | 20 | 3 | 17 |
| のびのびいき元気な体 | 16 子どもは楽しく学校生活を送っている | 71 | 39 | 27 | 57 | 3 | 4 | 0 | 0 |
| | 17 子どもはきまりやマナーを守って生活している | 65 | 35 | 33 | 61 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| | 18 子どもは困ったことがあれば、先生や友達に相談している | 61 | 24 | 35 | 61 | 1 | 15 | 3 | 0 |
| | 19 子どもは進んで運動をしている | 56 | 28 | 37 | 45 | 5 | 23 | 1 | 4 |
| | 20 子どもは早寝早起し、朝ご飯をしっかりと食べている | 63 | 31 | 37 | 57 | 0 | 11 | 0 | 1 |
| | 21 子どもは食後、寝る前に歯磨きをしている | 83 | 76 | 17 | 19 | 0 | 5 | 0 | 0 |
| | 22 子どもは地域の行事やスポーツによく参加している | 27 | 12 | 51 | 29 | 15 | 36 | 8 | 23 |

保護者アンケートの結果からすてきな心の重要度の中でほぼ100%肯定的な回答になったのは前期と同様、「1 子どもは、今の自分が好きだと思っている」「3 子どもは自分で自分のよいところを知っている」「6 子どもには、自分のことをわかってくれる家族や友達がいる」「9 子どもは、自分を大切にしたいと思っている」の4項目でした。重要度は、保護者の皆様が子どもにこうなってほしいという願いであると考えています。後期も、実現度との隔りがある結果となりましたが、保護者の思いを大切に実現度と重要度の差が縮まっていくよう、学校教育を進めていきたいです。

また、すてきな心の中で、重要度と実現度の隔りが一番大きかったのは、「8 子どもには、だれにも負けないもの(こと)がある」でした。前期の実現度は、70%でしたが、後期の実現度は76%と6%増える結果となりました。できることや自分に自信を持てる児童が少しずつ増えてきています。できるようになったことやよい行動を見逃さず、すかさず褒めて、自尊感情を高めていきたいと考えています。

学習では、「11 子どもは、自分から進んで学習をしている」において、実現度62%となりました。前期54%に比べ、8%増えました。家庭学習においても、めあてをもって主体的に学習できる子どもを目指しています。そのために、今年度も、学習予定表を活用した家庭学習を進めています。今自分に必要な学習は何かを考え、進んで学習ができるよう、ご家庭においても子どもたちに学習予定表を見ながらお声掛けをお願いいたします。

前述したとおり、本校では子どもたちに育てたい資質・能力として「問題発見・解決能力」の育成を目指しています。人は一生問題(課題)を解決しながら人生を歩んでいくと言われるとおり、この能力は、大人になったときに生きて働く力となります。本校では、各教科で「問題解決的な学習」を行い、子ども自らが自分の問題として課題を捉え、主体的に解決してい

こうとする授業を日々行っています。

令和 5 年度の学校評価アンケートは、質問項目を大きく変えて実施させていただきました。学校教育目標、目指す子ども像の実現に向けて、どこまで達成できているのか、課題が多くみられるのはどの項目かをしっかり把握し、さらに実現に近づいていくように今後の学校教育を進めていきたいと思えます。

今後とも春日野小学校の学校教育へのご理解とご協力何卒よろしくお願いいたします。